



児童が主体となって活躍する児童会活動！

11/22に児童会活動として、たてわり班での「長縄オリンピック」を行いました。運営委員会が立案し、代表委員会で提案、4年以上の各学級で検討した後、代表委員会で協議してから実践します。



ルールづくりや協力すること、意見を主張したり、折り合いを付けたりとすること、異年齢での関わり、思いやりのある言葉かけなど、児童会活動を通して、様々なことを学びます。そこに、児童主体の活動やたてわり班活動のよさがあるのだと考えています。

ある先生が、跳べた回数が1位だった班に「すごかったねえ。」と声をかけました。その班の6年生は、自分の班の1年生を引き寄せて、「この子が頑張ったんですよ。」と答えたそうです。

互いの良さを認め合う春日小の子ども姿が垣間見えました。

そんな児童会活動の中心となってきたのは6年生ですが、卒業式に飾る花を育てる「たてわり花植え活動」からは、5年生にその立場を譲ります。

春日小の目指す児童像「すなおな子」

・きまりを守り、相手の立場に立って考え行動する子

子どもたちは相互に関わり合い、上の学年をモデルとしながら育ちます。本校の教育活動を工夫しながら、子どもたちをよりよい成長へと導いていきたいと思ひます。

「あゆみ」について

2学期も今週で終わります。終業式の日、子どもたち一人一人に「あゆみ」(通知表)を渡し、2学期の学習や生活等の成果をお伝えします。ぜひ、お子様と共にご覧になっていただき、親子で2学期の振り返りと3学期頑張ることを話していただければと思います。

【学習のようす】・・・求められる力に対する評価

通知表の評価のしかたは、時代と共に変わります。私が小学校低学年の頃は5段階評価でしたが、途中から3段階評価になりました。時代と共に求められる力が変わること、評価の在り方も変わっていきます。

全教科等において、今求められているのは、次の3観点です。

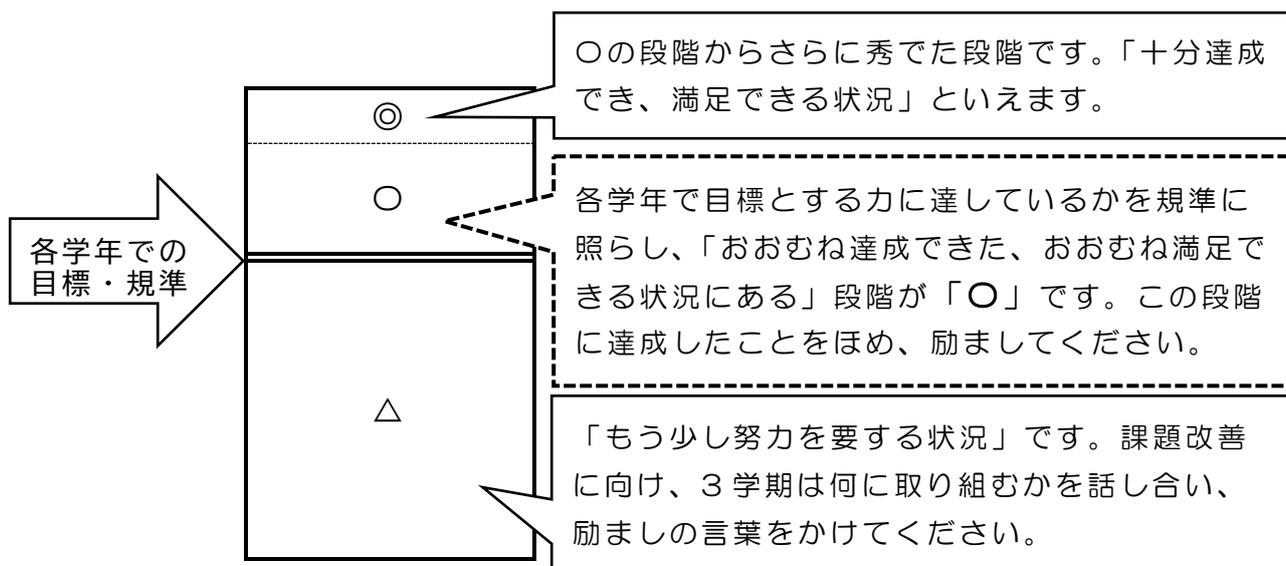


【たてわり花植え活動】

- ①知識・技能 … 何を理解しているか、何ができるか
- ②思考・判断・表現 … 理解していることやできることをどう使うか
- ③主体的に学習に向かう態度 … 粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しようとしているか

目標とする規準まで到達したか

学級の児童を、各学年で求められる規準まで到達させることを目指し「わかる・できる授業づくり」に取り組んでいます。学習内容が定着するためには家庭での学習（宿題、自主学習など）が必要です。また、学校では達成状況を見極めて個別指導も行っています。



それぞれのお子さんの習得状況に応じ、3学期のよい取組へとつながるよう、ご家庭での言葉かけをお願いいたします。

○1月の行事予定 ※コロナ感染状況により変更する場合があります。					
10	火	3学期始業式、大掃除、	21	土	
11	水	委員会活動5・6年	22	日	
12	木		23	月	
13	金		24	火	大野中・清水中入学説明会
14	土		25	水	クラブ活動4～6年
15	日	家庭の日	26	木	代表委員会（6校時）
16	月	身体測定と校内書き初めの週	27	金	
17	火	代表委員会（朝活）朝のえがお隊	28	土	市P連語らいの広場
18	水	4～6年5時間授業	29	日	
19	木	食育の日、徳育の日	30	月	校内書き初め展示～2/3
20	金	給食集会（朝活）	31	火	新1年生入学説明会
★12/24（土）～1/9（月）冬休み ★1/10（火）3学期始業式、11:20下校、給食なし ★1/16（月）～2/10（金）図書館クイズ ★1/19（木）～22（日）図画工作作品展・ふれあい作品展（島瀬美術センター）					